



学園記念ホール  
ステンドグラス



Information From

Nichi-On

—創立 103 周年—

since 1903

# The Campus News 7・8月号

2006. 第 120 号

編集発行 学園事務局

日本音楽学校 幼児教育科 学生向情報

## ＜7～10月の行事予定＞

1 年生	
7 / 7 (金)	教養講座
『素晴らしい紙芝居の世界—演じてみよう—』	
17 (月)	海の日 (休校)
22 (土)～8/30 (水)	夏期休暇
24 (月)～7/27 (木)	美術セラピー・ワークショップ
8 / 31 (木)	授業再開 (月曜日代替)
9 / 11 (月)～15 (金)	前期試験
18 (月)	敬老の日 (休校)
19 (火)～25 (月)	追再試期間
23 (土)	秋分の日 (休校)
27 (水)	セメスター実習開始 (保)
10 / 1 (日)	開校記念日
2 (月)	後期授業開始
9 (月)	体育の日 (休校)

2 年生	
7 / 3 (月)	授業再開
7 (金)	教養講座
『素晴らしい紙芝居の世界—演じてみよう—』	
17 (月)	海の日 (休校)
22 (土)～8/30 (水)	夏期休暇
24 (月)～7/27 (木)	美術セラピー・ワークショップ
24 (月)～8/3 (木)	施設実習 (保幼)
24 (月)～8/4 (金)	児童館実習 (保)
8 / 31 (木)	授業再開 (月曜日代替)
9 / 11 (月)&19 (火)～22 (金)	前期試験
18 (月)	敬老の日 (休校)
23 (土)	秋分の日 (休校)
25 (月)～29 (金)	追再試期間
10 / 1 (日)	開校記念日
2 (月)	後期授業開始
9 (月)	体育の日 (休校)

行事予定は追加・変更になることがありますので学内掲示等に注意して下さい。

＜8月12日(土)～8月20日(日)は事務局閉鎖となります＞



### 夏休みの過ごし方

専任教員 富岡 麻由子



始まると、あっという間に明けてしまい、「もう 9 月じゃないか!」と嘆いてしまう、待ちに待った夏休みが近づいています。皆さんはどのように過ごすのでしょうか。もういろいろな計画を立てている人もいます。

自分の学生時代を思い出して、今さらながら思うことは、夏休みは「まとまった時間」であり、「すばらしく自由な時間」だということです。ですから、どんなことでもかまわないと思います。この期間だからできる何かに、じっくりと腰をすえて取り組んでほしいと思います。「2006 年の夏はこんなことをした」と、あとで思い出せるようなことです。それがなかなか普段できないことだと、楽しさも

充実感も大きくなるのではないのでしょうか。

どんなことでもかまわないと言いつつも、自分が就きたいと思う職場で、アルバイトやボランティアをすることには、ぜひ積極的に取り組んでほしいと思います。そこで得た人とのつながりから進路が決まっていくこともあります。連続した時間のなかで、考え、力をつけていくことができる絶好の機会です。

のんびりしたり、海にいたり、遠くに旅行をしたり、遊びの時間として夏を満喫することも、とても大切です。いいリフレッシュをして、9 月からシャキッと学校生活を始めたいですね。



## 平成18年度 TA( Teaching Assistant)紹介

TAとは大学等を卒業した人、社会人の経験のある人などに授業の補佐をしていただく制度です。授業が活性化すると同時に学生の教育・社会経験などを活用することを目的としています。1年生のTAの中から年間を通じて顕著に活躍した学生10名を表彰し、2年進級時に授業料を1割免除するという特典もあります。

〈保 1〉 櫻井彩加 富田樹 舟木大地  
〈保幼1A〉 石田和之 大友新太郎 加藤祐介  
金田勇作 河井範雄 菊池加恵  
近藤啓子

〈保幼1B〉 田島裕介 積田栄 野崎孝高  
森中真奈美 結城智司  
〈保 2〉 長谷川忠宏 女池明子 山口輝将  
〈保幼2A〉 池田直弘 伊藤亜耶 上村奈菜  
川崎喜朗 川田雄一 川本周平  
北原舞 久保良子  
〈保幼2B〉 小林武留 佐越直人 鈴木陽介  
富田ひかり  
〈保幼2C〉 兵藤悠一 藤井知子 若林敦子



### ～ A message from Australia ～



5月末に行われた海外幼児教育研修旅行の説明会には30名以上の方が参加しました。みなさんの意欲に応えるべく、小林校長は旅行者との費用の交渉、現地のコーディネーターや先生方とのプログラムの打ち合わせを早速開始しました。

3月までまだまだと思っけていても、あっという間に過ぎてしまうのが時間です。参加者が決まったら、グループごとにプレゼンテーションの練習が始まります。英語がうまく話せなくても、このプレゼンテーションが現地の園児たちとの交流のきっかけとなりますので。さあ、参加者の方をみんなで応援しましょう！

スケジュールは以下の通りです。

6月30日(金) ⑧第3回説明会(旅行者からの説明を含む)。

現在の希望者:約30名

7月21日(金) 第1次申し込み締め切り

\*最終締め切りは9月の予定

3月10日(土) 海外研修旅行実施

～ 3月16日(金)

さて、オーストラリア幼児教育研修旅行で毎年お世話になっている現地スタッフ、Elizabeth Tan 園長先生から、日音のみなさんにメッセージが届きました。海外研修旅行に参加する方はもちろん、しない方も、ぜひここでオーストラリア人のおおらかな人柄にふれてください。

#### 日音の学生のみなさんへ



まあ、もう6月ですね。時がたつのは本当に早いものです。もう半年が過ぎてしまいました。そういえば今年の3月は、皆さんはオーストラリア研修にいらっしやらなかったのですよね。みなさんいかがお過ごしですか。

さて、みなさんの訪問はいつでも大歓迎です。私たちの系列園は、Pymbleにもセンターがあります。そこには4歳児が通っています。ここオーストラリアのニュー・サウス・ウェールズ州では、5歳児から正式な学校教育がスタートし、幼稚園に通うことになっています。たしかみなさんはそのセンターに行ったことがありませんでしたよね。新しい場所を訪れたいのであれば、そちらの訪問もぜひどうぞ。

みなさまどうぞお元気で。お会いするのを楽しみにしています。

Elizabeth Tan